

取扱説明書

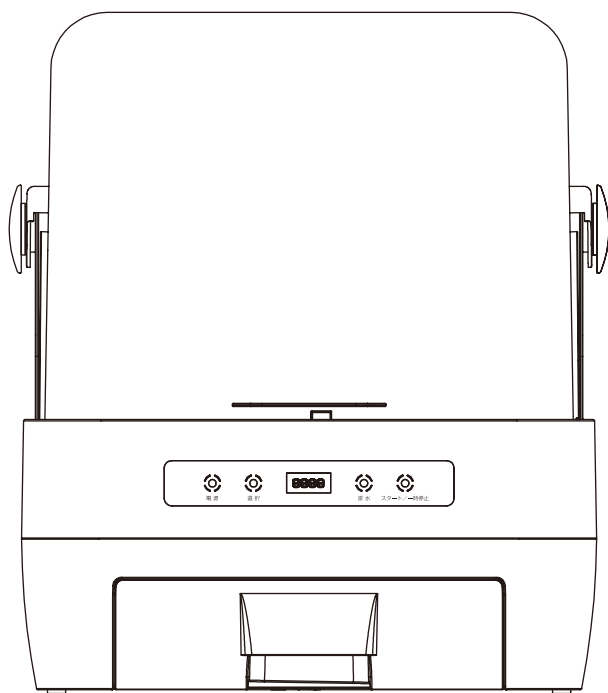
保証書付き

食器洗い乾燥機

品番 HR-SS7000

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに、大切に保管してください。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.






も く じ


安全上の重要な注意事項.....	P1	電源を入れる・給水する.....	P16
ご使用にあたってのお願い.....	P7	食器を入れる.....	P17
各部のなまえ.....	P8	食器を洗う・乾燥させる.....	P18
設置について.....	P11	お手入れのしかた.....	P20
アース・電源の接続.....	P12	仕上がりが気になるときは.....	P23
給排水ホースの接続.....	P13	仕様.....	P24
ご使用になる前に.....	P15	故障かな?と思ったら.....	P25
(洗えないもの)		アフターサービスについて.....	P26
洗う前の準備.....	P15		


安全上の重要な注意事項

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

 危険	人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容を示します。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

 記号は、「禁止」(しないでください)を示します。

 記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告(禁止事項) 電源コード、電源プラグについて



絶対に分解、修理、改造はしない

- 感電やけが、火災の原因になります。

電源コードや電源プラグを交換したり、傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、束ねたりしない

- 発熱や火災、感電、故障の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが破損した時は、直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。

傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わない

- 発熱や火災、感電、故障の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが破損した時は、直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない(延長コードは使わない)

- 発熱や火災、感電の原因になります。

延長コードやテーブルタップは絶対に使用しない

- 発熱や火災、漏電時に感電、故障の原因になります。

お手入れや収納時は、電源プラグをコンセントに差し込まない

- 絶縁劣化による感電や漏電火災、けがややけどの原因になります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電やけがの原因になります。

使用中に電源プラグを抜き差ししない

- 感電やけが、発火の原因になります。

電源プラグにピンなどの金属物やごみを付着させない

- 感電やけが、発火、故障の原因になります。

持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない

- 電源コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

電源コードを束ねて使用しない

- 電源コードが異常発熱し、発火や火災の原因になります。



警告(実行事項)

電源コード、電源プラグについて



定格 100V / 定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する

- 発熱や火災、感電、故障の原因になります。

アース線は必ず取り付ける

- 故障や漏電時、感電の原因になります。

コンセントにアース端子がない場合、お買い上げの販売店、又は、電気工事店にアース工事を依頼してください。

工事費は商品本体価格には含まれません、お客様のご負担となります。

電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込む

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜く

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず本体の電源を OFF にする(電源を切る)

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

電源コードはまっすぐ引き抜く

- 感電や発火、故障の原因になります。

お手入れの際は、必ず、電源を OFF にし(電源を切り)、電源プラグをコンセントから抜く

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

- 湿気などで絶縁不良と成り、感電や発火、火災の原因になります。

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

- 感電や発火、火災、の恐れがあります。
- 直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。

異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

- 感電や発火、火災、の恐れがあります。
- 直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。



警告(禁止事項)

本体について



絶対に分解、修理、改造はしない

- 感電やけが、火災の原因になります。

台所用洗剤や重曹は絶対に使用しない

- 台所用洗剤が付着した食器は洗い流してから入れてください。

泡が多量に発生し、水漏れややけど、故障の原因になります。

重曹を使用すると故障の原因になります。

排気口から出る蒸気が当たったり、こもったりするところでは使わない

- 感電やけが、故障の原因になります。

本体のすきまや内部に金属物や異物を入れない

- 感電やけが、故障の原因になります。

本体に水をかけたり、水洗いしない。(水洗いできる部品、付属品は除く)

- 感電やけが、発火、故障の原因になります。



警告(禁止事項)

本体について



火気を近づけない

- 発火や火災の原因になります。

電灯などの電気器具に排気口から出る蒸気を当てない

- 発火や火災の原因になります。

浴室など高温多湿の場所や水の掛かる場所に、保管しない

- 感電やけが、発火、故障の原因になります。

ほこりの多い場所や油煙の当たる場所に保管しない

- 発火や故障の原因になります。

本体の近くで可燃性ガス(ベンジンなど)が発生するものを使用しない

- 発火や火災の原因になります。

子供など不慣れな人だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使わない、保管しない

- 感電ややけど、けがの原因になります。

本体や付属品に強い衝撃を与えない

- 発火や故障の原因になります。

万が一、本製品を落としてしまったり、明らかな損傷があったり、水漏れしたり、正しく動作しない場合は絶対に使用しない

- 発熱や火災、感電、故障の原因になります。
- 直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください

高温部(ヒーターなど)には手を触れない

- けがややけどの原因になります。

屋外では使用しない(本製品は屋内用です)

- 発火や故障の原因になります。

業務用には使用しない(本製品は一般家庭用です)

- 発火や故障の原因になります。



警告(実行事項)

本体について



高温部(ヒーターなど)に電源コードが触れないようにする

- 感電や発火、火災の原因になります。

ガスコンロなどの熱源から 15 cm以上離す

- 発火や火災の原因になります。

必ず、食器洗い機専用洗剤を使用する

- 台所用洗剤などを使用すると、泡が多量に発生し、水漏れややけど、故障の原因になります。

お手入れの際は、必ず、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

水トレイの水は、必ず新しい水道水を使い、常に清潔にする

- カビや雑菌が繁殖する原因になります。



警告(実行事項)

本体について



使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

- 感電や発火、火災、の恐れがあります。
- 直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください

異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

- 感電や発火、火災、の恐れがあります。
- 直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。



注意(禁止事項)

本体について



食器洗い乾燥以外の目的では使わない

- けがややけど、故障の原因になります。

人がよく通るところでは使用しない

- 電源コードに引っ掛かり、やけど、けがや事故の原因になります。

運転中は絶対に庫内や食器、洗淨かごに触れない

- ドアから水滴がたれたり、やけどの原因になります。

運転中や運転直後にドアの上に布巾などをかけない

- ドアから水滴がたれたり、水漏れや故障の原因になります。

運転中は本体に衝撃を与えない

- 感電や漏電時ショートによる、発火、火災の原因になります。

操作部に磁気のあるものを近づけない

- 誤動作の原因になります。

排気口から出る湯気や排水ホースからの排水に触れない

- やけどの原因になります。

ドアや本体を強く押し付けない

- 落下によるけがや、ドアや本体の破損の原因になります。

本体を動かしたり、傾けたりしない

- 水漏れややけどの原因になります。

食器などがはみ出した状態でドアを閉めない

- ドアが変形し、熱湯が飛び出し、やけどの原因になります。

お湯を使用しない

- 故障の原因になります。(本製品は給湯機に接続出来ません)

付属の洗淨かご、小物入れ以外を使用しない

- 食器などの損傷、故障の原因になります。

水トレイには水道水以外(お湯や井戸水など)は入れない

- 菌の繁殖、火災、故障の原因になります。

使用中に本体を移動しない

- 感電、火災や事故の原因になります。

使用中や使用直後は、ヒーターやドアに手や顔を近づけたり、触れたりしない

- やけどの原因になります。

⚠ 注意(禁止事項) 本体について



倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使わない、設置しない

- 財産の損害や倒れてけがや故障の原因になります。

当社指定以外の部品を取り付けて使用しない

- 火災や感電、やけどの原因になります。

ラジオなどの近くで使わない

- ラジオ、テレビ、無線機などに雑音や映像の乱れが入る原因になります。

残さい、油が残ったまま放置しない

- 菌の繁殖、プラスチックの変色、変形、破損、故障の原因になります。

使用中や使用直後はお手入れしない

- けがややけど、故障の原因になります。

⚠ 注意(禁止事項) 本体について



本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いしない

- 故障や感電、火災の原因になります。

収納時に電源コードを本体に巻きつけない

- 電源コードが断線し、感電やショートによる火災の原因になります。

ベンジンやシンナー、アルコールで拭いたり、殺虫剤などのスプレーをかけたり、油や薬品を使う場所では使わない、収納しない

- 樹脂が変質したり、故障の原因になります。

火気に近づけない

- 発火、火災、故障の原因になります。

本体に腰を掛けたり、乗ったりしない

- けがや故障の原因になります。



注意(実行事項)

本体について



安定した水平な場所で使用する(不安定な場所では使用しない)

- 製品が落下して、けが、やけど、故障の原因になります。

分岐水栓で給水時以外は、必ず水トレイに水道水を入れる

- 故障の原因になります。

分岐水栓で給水するとき、運転終了後は分岐水栓を閉める

- 水漏れの原因になります。

ドアを開閉するときは、指や手を挟まないように注意する

- けがの原因になります。

ナイフや先のとがったものは、とがっている方を下向きに入れるか、横に寝かせて入れる

- けがの原因になります。

洗浄中にドアを開けるときは、必ず、運転を止めてから行う

- やけどの原因になります。

付属品は必ず専用のものを使用する

- 部品の破損や本体の故障の原因になります。

洗浄終了後は高温の庫内、食器などに十分注意してドアを開ける

- けがややけどの原因になります。

食器などを取り出すときは、十分に冷めてから行う

- けがややけどの原因になります。

使用後は、残さいフィルターを毎回お手入れする

- 残さいや油が残ったまま使用すると、洗浄不足の原因になります。

使用していないときはドアを閉める

- ドアの破損や庫内にホコリなどが入る原因になります。

移動の際は、必ず本体の両側の本体ハンドル部をしっかりと持つ

- けがや床面、家具に傷をつける原因になります。



注意(実行事項)

本体について



本体のお手入れは運転終了後、30分以上たってから行う

- やけどの原因になります。

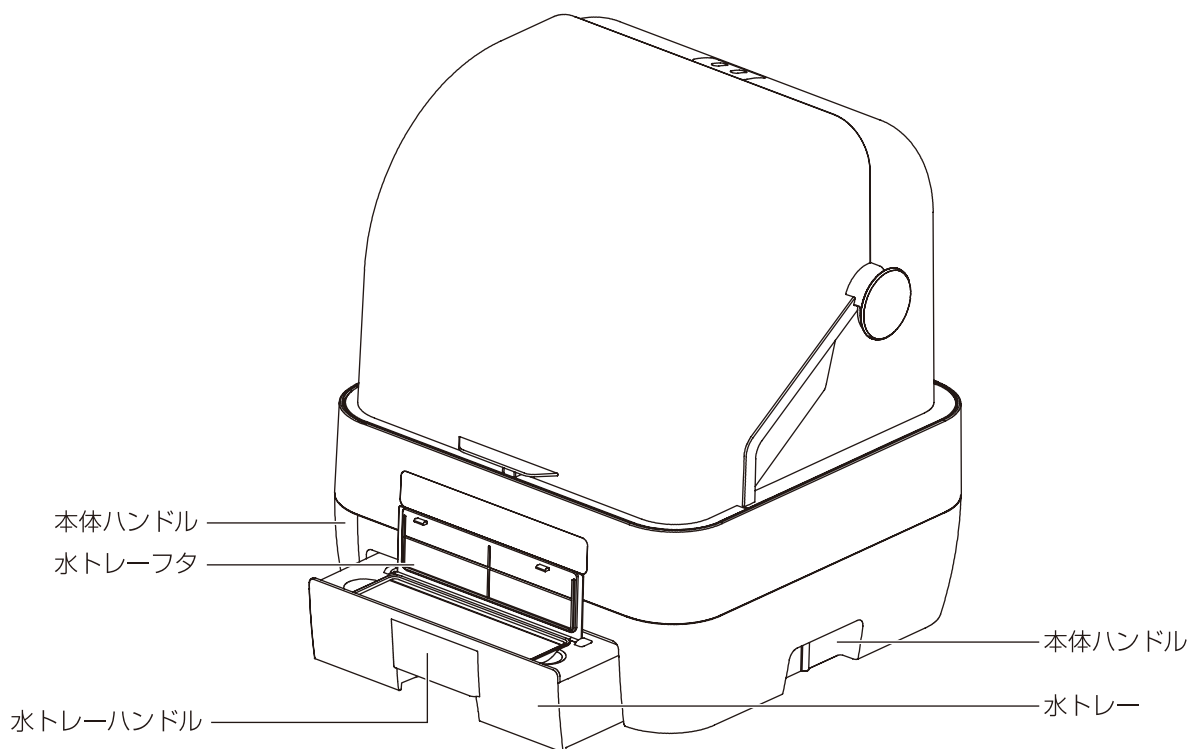
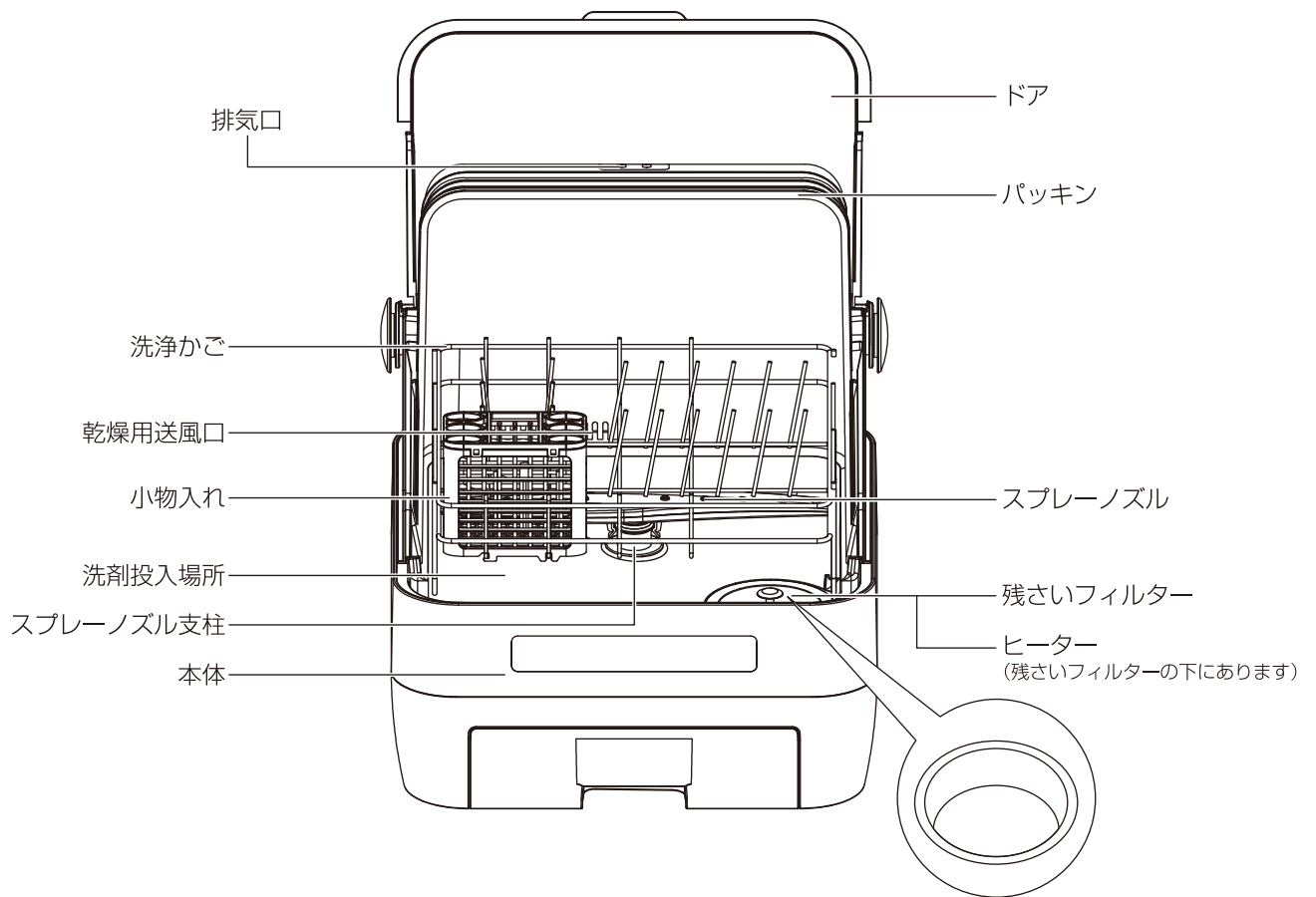
お手入れする時や長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く

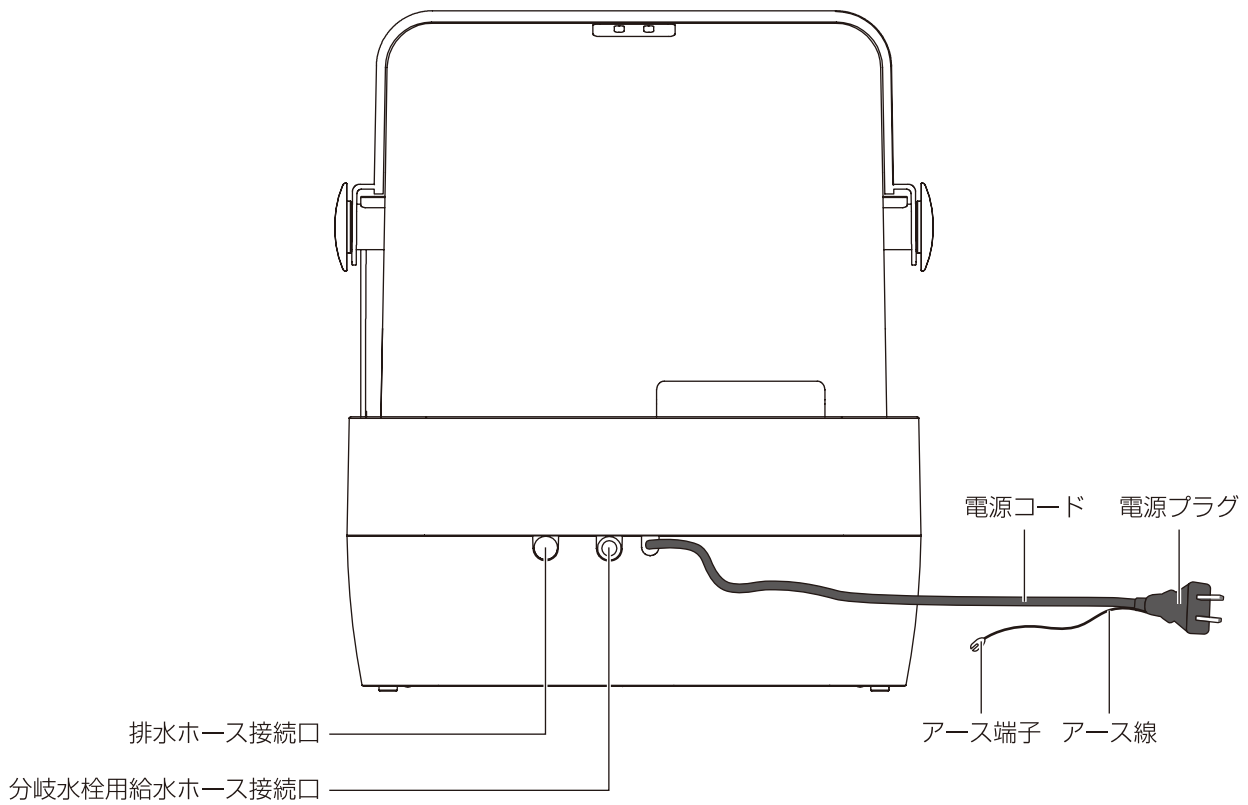
- 絶縁劣化による感電、漏電や火災の原因になります。

ご使用にあたってのお願い

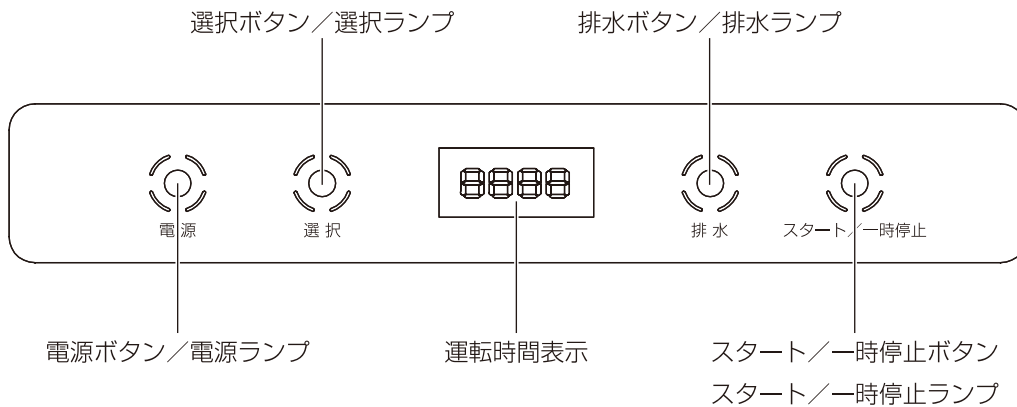
- 食器洗い・乾燥以外の目的では使わない
けがややけど、故障の原因になります。
- 初めて使用するときは、食器を入れずに試運転してください
- 必ず食器洗い機専用洗剤(食洗器用洗剤)を使用してください
ご使用前に食器洗い機専用洗剤に記載された、安全上と使用上の注意も確認してください。
- 台所用洗剤や重曹は絶対に使用しないでください
泡が立ちすぎるため、少量でも付着していると故障の原因になります。
- 本製品はキッチンのワークトップなど、水平で安定した場所に設置してください
傾いた場所に設置すると、水漏れしたり、正しく動作しないことがあります。
- 漏電時の感電防止のため、アースを確実に取り付けてください
- 食器などを入れ過ぎないでください
洗浄水が当たらず、汚れが落ちない原因になります。
- 洗浄中や乾燥中、使用直後はドアが高温のため、取扱いに注意してください
けがややけどの原因になります。
- 水トレイフタの開閉、水トレイの押し込み時には手や指を傷つけたり、はさみ込まないように、取扱いに注意してください
- ドアの開け閉めはドアが十分に冷めている時に行う
けがややけどの原因になります。
- 残さいフィルターは使用後毎回、お手入れしてください
残さいが残ったまま使用すると、洗浄効果が落ち、におい移りなどの原因になります。
食器洗い乾燥機は清潔に使用してください。
- 本製品は一般家庭用のため、業務用には使わないでください
過負荷による、発火や故障の原因になります。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障、損害に対する保証は致しかねます
- 取扱説明書に記載された使用法、及び、指示が守られない場合は、当社は一切の責任を負いかねます
- お客様の不注意による破損・故障、けがや事故、火災に対する責任は負いかねますのでご了承ください
- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください

各部のなまえ

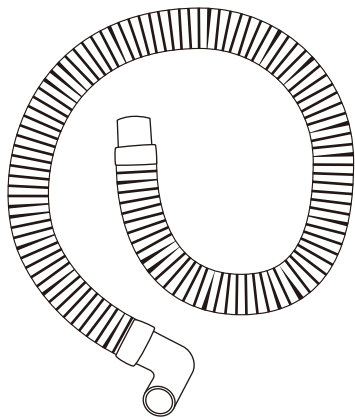




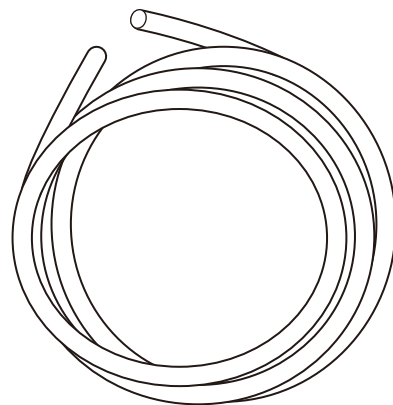
表示パネル



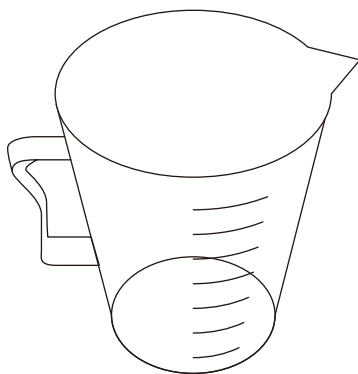
付属品



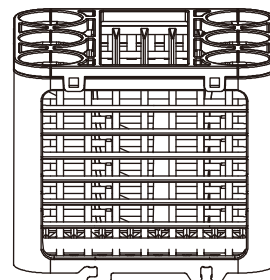
排水ホース
(約 1.5m)



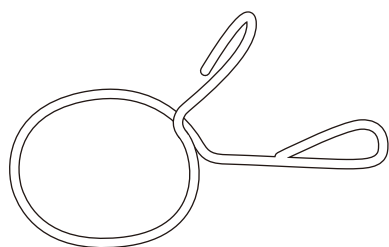
分岐水栓用給水ホース
(約 1.5m)



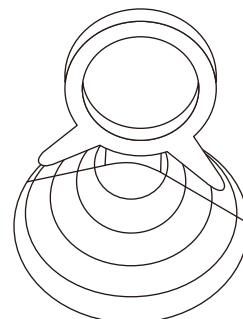
給水カップ
(2L)



小物入れ



排水ホース用クリップ



シンク取付け用吸盤

設置について(据え付けかた)

本製品は、以下の説明に従って正しく設置してください。

本書に記載の通りに設置、据え付け、点検などを行わなかった場合、事故や損害が生じてても当社は一切の責任を負いません。

お知らせ

本製品は水を使った検査をして性能を確認し、清掃をして出荷しています。
そのため、少量の水が庫内に残っている場合がありますが、異常ではありません。

設置場所

本製品はキッチンのワークトップなど、水平で安定した場所に設置してください。

傾いた場所に設置すると、水漏れしたり、正しく動作しないことがあります。

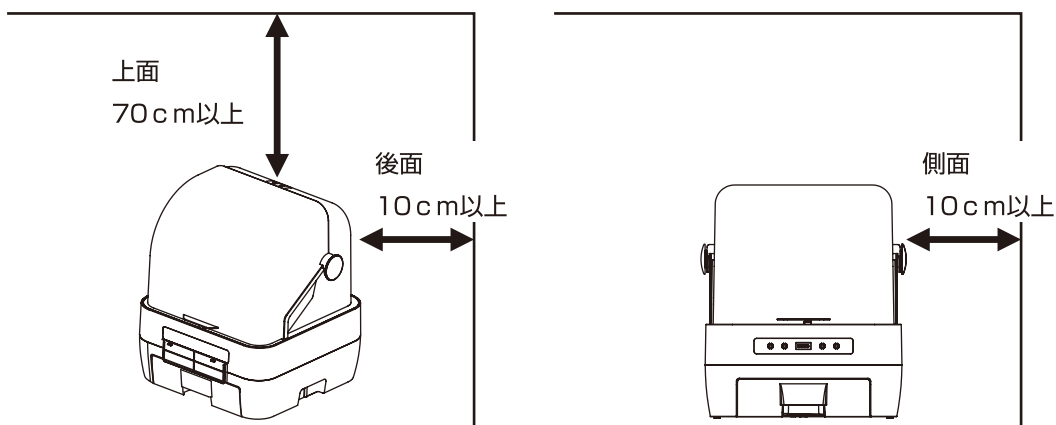
食器などを容易に出し入れでき、問題なく操作できるだけの空間を確保してください。

天面の排気口はふさがらないでください。

本体の金属部分が、流し台のステンレス板や家屋の金属部分と電氣的に接触しないようご注意ください。

法令により義務付けられています。(電気設備の技術基準の解釈)

詳しくは、お住いの市町村の条例に従ってください。



上面 70cm以上、後面 10cm以上、側面 10cm以上空けて設置してください。



警告

- ガスコンロなどの熱源から 15 cm以上離す
本体の変形や火災の原因になります。



注意

- 冬場に凍結するおそれがある場所(室温 0℃以下)に置かない
本体から出る水蒸気によって、結露することがあります。
- 周囲にできる限り物が無いところに置く
- 熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する
変色や変形の原因になります。

アース・電源の接続

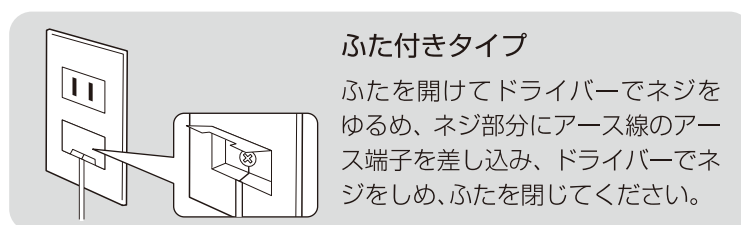
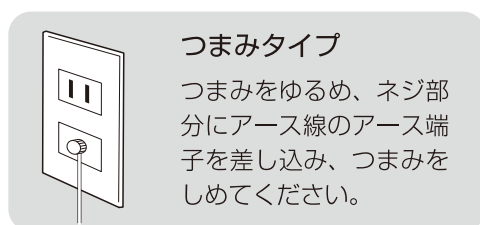
漏電時の感電防止のため、アースを確実に取り付けてください。

アースを取り付ける

アース端子の例

- ・つまみタイプ
つまみをゆるめ、ネジ部分にアース線のアース端子を差し込み、つまみをしめてください。
- ・ふた付きタイプ
ふたを開けてドライバーでネジをゆるめ、ネジ部分にアース線のアース端子を差し込み、ドライバーでネジをしめ、ふたを閉じてください。

アース端子の例



コンセントにアース端子がない場合

アース接地工事(電気工事有資格者によるD種接地工事)を行ってください。

工事はお買い上げの販売店、施工業者などにご相談ください。

工事費用はお客様ご負担となります。

次の場合は、感電事故を防止するため、電気工事有資格者による、D種接地工事が法律で義務付けられています。

- ・湿気の多い場所
水蒸気が充満する場所、土間・コンクリート床、酒・しょうゆなどを醸造または貯蔵する場所
- ・水気のある場所(漏電遮断器の取り付けも義務付けられています)
水を取り扱う洗い場など水気のある場所
地下室など常に水滴が漏出したり、結露する場所

2 電源プラグをコンセント(AC100V、15A以上)にしっかりと差し込む



- アース線は必ずコンセントのアース端子に取り付けてください
以下の場所には絶対に取り付け不要に注意してください。
 - ・ガス管
 - ・水道管
 - ・電話のアース
 - ・避雷針
- アース線が腐食している、切れかかっているなど劣化している場合は放置しない
劣化している場合は直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。本体の変形や火災の原因になります。

給排水ホースの接続



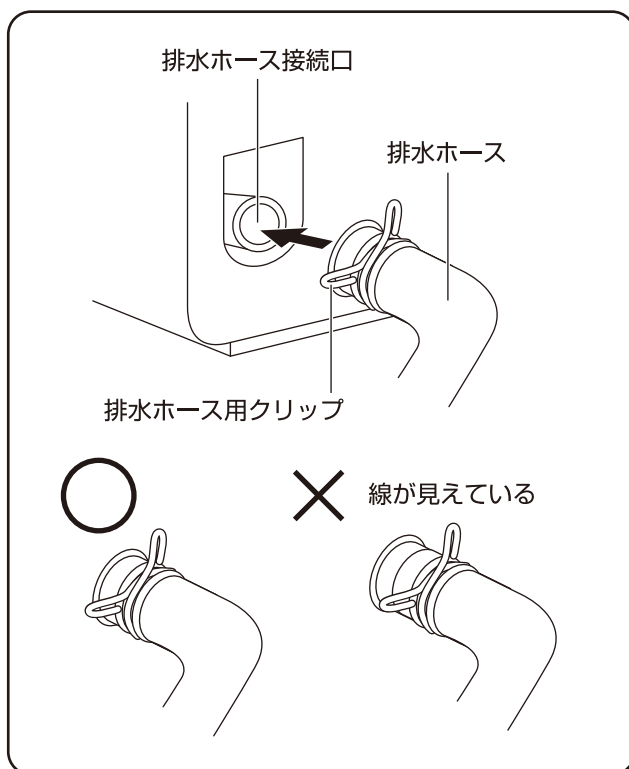
注意

- 本製品は給湯機には接続できません
- 分岐水栓を使用する場合、水道の水圧が0.03MPa～1.0MPaの範囲であることを確認してください。範囲外の水道で使用すると、故障の原因になります。水圧の確認は水道工事店などにご相談ください。

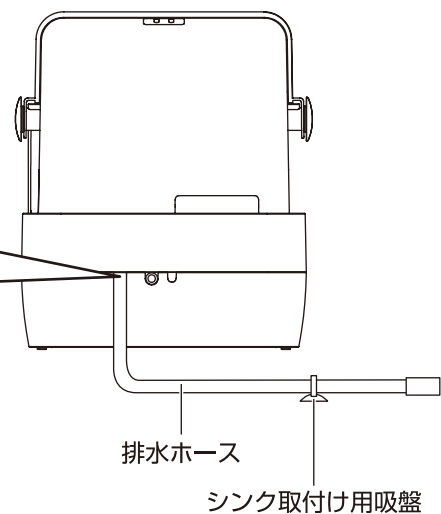
排水ホースを本体に接続する

排水ホースの本体取り付け側に排水ホース用クリップを取り付ける。

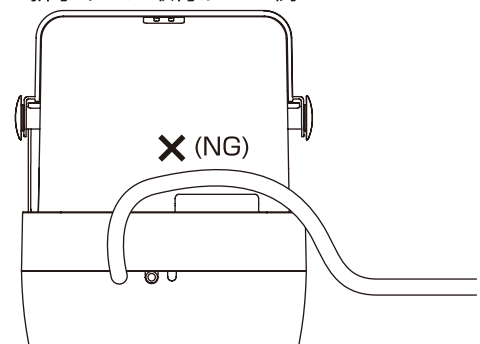
本体後面の排水ホース接続口に奥までしっかり差し込み、排水ホース用クリップで固定する。



本体後面



排水ホース取付け NG 例



- × 排水ホースの先端が、当製品の設置面より高い
- × 排水ホースが折れ曲っている

2 排水ホースを固定する

排水ホースにシンク取付け用吸盤を取り付け、排水ホースをシンク取付け用吸盤で、排水場所に固定する。

排水ホースの先端は、当製品の設置面より低くしてください。



注意

- 排水ホースは折れ曲らないようにしてください。折れ曲ると排水ができません。

3 給水ホースを接続する

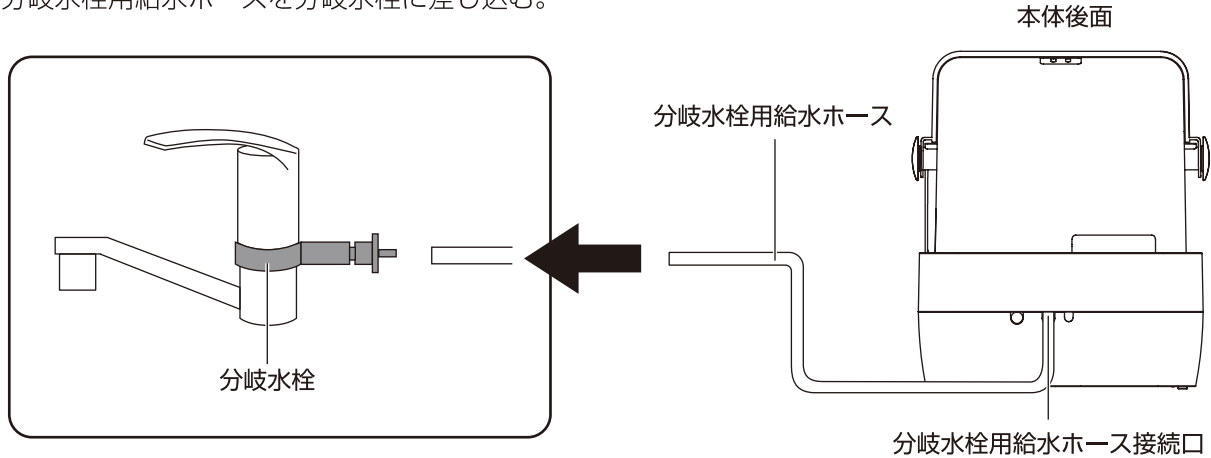
付属の給水カップで給水する場合は給水ホースは接続せずに使用できます。

分岐水栓から給水する場合のみ給水ホースを接続してください。

分岐水栓の種類や取り付けかたに関しては、施工業者などへお問い合わせください。

分岐水栓用給水ホースを本体後面の分岐水栓用給水ホース接続口に奥までしっかりと差し込む。

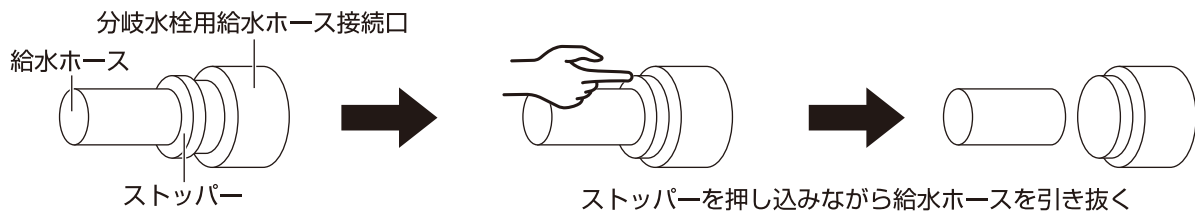
分岐水栓用給水ホースを分岐水栓に差し込む。



●接続後は分岐水栓を開き、接続部などに水漏れがないことを確認してください

給水ホースの外しかた

分岐水栓を使用し給水ホースからの給水を取り止め、給水カップでの給水に変更するときは、本体から給水ホースを引抜き、分岐水栓から給水ホースを引き抜いてください。



4 給水する

付属の給水カップで給水する場合は、水トレイハンドルをしっかりと持ち、水トレイを本体から引き出す。

水トレイふたを開け、給水カップ 2 杯 (4L) の水道水を水トレイに入れてください。

満水 (4L) になると、「ビー、ビー、ビー、ビー、ビー」とビープ音が鳴り、満水になったことをお知らせします。

ビープ音が鳴りましたら、給水カップからの給水を止めてください。

分岐水栓用給水ホースで給水する場合は、分岐水栓を開けてください。

分岐水栓用給水ホースで給水する場合は、ビープ音は鳴りません。

5 試運転する

本製品は水を使った検査をして性能を確認し、清掃をして出荷しています。

そのため、少量の水が庫内に残り、においがすることがありますので、使用する前に必ず試運転を行ってください。

食器や洗剤を入れず、スピード洗浄コースで運転してください。

その際に、給水・排水ホースなどの接続部などに水漏れが無いか確認してください。



●当製品を使用しないときは、分岐水栓を閉めてください

●分岐水栓用給水ホースは必ず付属の新品を取り付け、古いものは使用しないでください
水漏れの原因になります。

ご使用になる前に(洗えないもの)

洗えないもの

- 強化ガラス製のもの
強化ガラス製の食器などは、洗浄中に粉々になって破片が飛び散り、けがの原因になります。
- 飛ばされやすい軽いもの
プラスチック製のスプーンやふた、発泡スチロール製容器、ふきん、スポンジ、哺乳瓶の吸い口などの軽いものは、水圧で飛ばされて変形や破損の原因になります。
- 熱に弱いもの(耐熱 90℃未満、および、耐熱表示のないプラスチック食器)
変形や破損の原因になります。
- 割れやすいもの(傷のついたガラス食器、ひびの入った食器、木製の柄の付いた鍋や包丁)
破損の原因になります。
- 変色しやすいもの(銀製や洋銀製食器など、アルミ製や銅製の鍋や食器、木や竹製の食器、漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器、上絵付けの食器、クリスタルガラス)
変色や破損の原因になります。
- その他(フッ素加工で表面に傷があるフライパンなど、鉄製のフライパンなど錆びるおそれのあるもの、ビンや食器洗い機専用洗剤に洗えないものとして記載があるもの)



注意

●上記に記載のない食器については、販売店や当社お客様相談室にお問い合わせください

※クリスタルガラス：指で端をはじくと「キーン」という高音がします。通常の「チン」という音とは明らかに違う音になりますので、高級なクリスタルガラスは要注意です。
クリスタルガラスは白く変色する恐れがあります。
普通のガラスは洗浄できます。

洗う前の準備

1 食べ残しや故障の原因になるものを取り除く

- ・輪ゴムやつまようじ、魚の骨などの固いもの
- ・再付着するようなゴマやコーヒーかすなどの細かい残さい
- ・卵かけご飯、マヨネーズなどの卵汚れ
- ・においが取れにくい魚の皮など
- ・油のかたまりなどのひどい汚れ

2 きれいに落ちないものをスポンジなどでこする落とす

- ・なべの焦げ付き
- ・食器の焦げ付き、こびり付き
- ・はしやスプーンのこびり付き



注意

●プラスチック製食器に付いた食品の色や定着した茶渋などの汚れは落ちない場合があります

電源を入れる・給水する

本製品は説明に従って正しく設置してください。

本製品は分岐水栓から給水する方法と、本体の水トレイに付属の給水カップで給水する方法があります。

1 電源ボタンを押して電源を入れる

ドアが開いていると表示パネルの運転時間表示部に「OPEN」と表示されます。

ドアが閉じていると電源ランプと選択ランプが点灯し、表示パネルの運転時間表示部に「45:00」と表示されます。

2 給水の準備をする

・分岐水栓から給水する場合

分岐水栓を開けてください。

分岐水栓の使いかたは、分岐水栓の取扱説明書などを確認してください。

・水トレイに給水する場合

水トレイを本体から引き出し、水トレイフタを開ける。

水トレイハンドルをしっかりと持ち、水トレイを引き出してください。

水トレイに付属の給水カップで4Lの水道水を入れる。

(給水カップの容量は2Lです、給水カップ2杯の水道水を入れてください)

満水(4L)になると、「ビー、ビー、ビー、ビー、ビー」とピープ音が鳴り、満水に成ったことをお知らせします。

ピープ音が鳴りましたら、給水カップからの給水を止めてください。

水トレイフタを閉じ、水トレイを本体に押し込む。

手や指をはさまないように注意してください。



注意

- 必ず水道水を使用してください
お湯や井戸水などは使わないでください。
故障の原因になります。
- 水トレイには4L以上の水道水を入れないでください
雑菌の繁殖や故障の原因になります。
- 水トレイを引き出したまま運転しないでください
事故や故障の原因になります。

食器を入れる

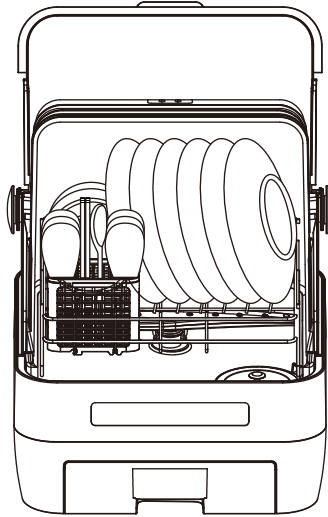
スプレーノズルの噴射水が食器の汚れた面に当たるように入れてください。

コップや湯飲みは下向きに入れてください。

スプーンやフォーク、はしなどは付属の小物入れに入れてください。

図のように食器を入れると、食器が 11 ～ 12 点入ります。

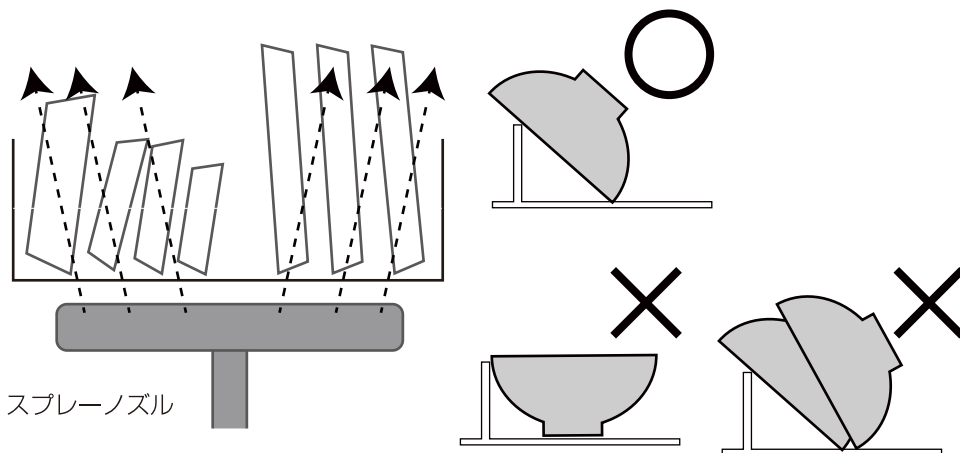
大皿：2 点、中皿またはコップ：2 点、小皿：2 ～ 3 点、小鉢：3 点、茶碗：2 点、小物類(はし、スプーン、フォークなど)



イラストは一例です、形状などにより、セット出来ない場合があります。

お願い

- 食器は汚れた面を下に向け、スプレーノズルの噴射水が届きやすい角度に入れてください
- 食器がすき間なく重なっていると、スプレーノズルの噴射水が届かないため十分な洗浄ができません。スプレーノズルの噴射水が当たるようにすき間を開けてください。
- 食器はスプレーノズルに当たらないように入れてください。食器がスプレーノズルに当たってしまうと、スプレーノズルが回転できず、洗浄できなくなってしまいます。

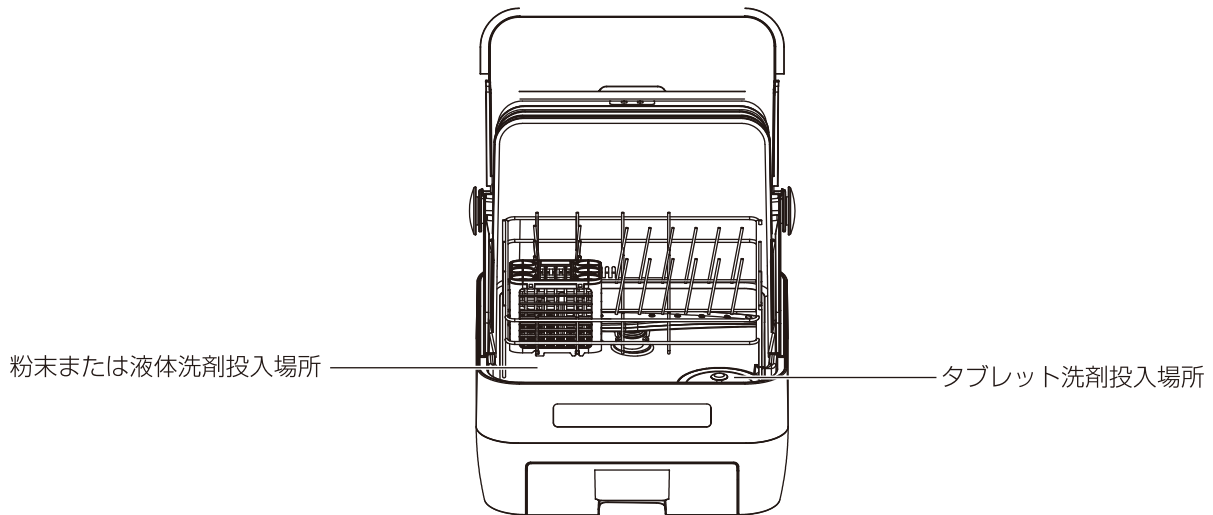


スプレーノズル

食器を洗う・乾燥させる

- 1** ドアを開けて洗浄かごに食器をセットする
ドアを開けると表示パネルの運転時間表示部に「OPE n」と表示されます。

- 2** 食器洗い機専用洗剤を入れ、ドアを閉める
食器洗い乾燥機専用洗剤を庫内の洗剤投入場所に入れてください。
タブレット洗剤は残さいフィルターの上に置いてください。



洗剤の標準使用量(目安)

- ・粉末または液体洗剤：約 5g
洗剤の量は、ご使用になる洗剤の容器に記載されている説明に従ってください。
- ・タブレット洗剤：1 個
タブレット洗剤の説明書を確認してください。



注意

- 必ず食器洗い機専用洗剤(食洗器用洗剤)を使用してください
ご使用前に食器洗い機専用洗剤に記載された、安全上と使用上の注意も確認してください。
- 台所用洗剤や重曹は絶対に使用しないでください
泡が立ちすぎるため、少量でも付着していると故障の原因になります。
- ドアはしっかりと閉めてください
ドアと本体にすき間があると「OPE n」の表示が消えず運転ができません。
- ドアの開閉時に手や指をはさまないように注意してください

- 洗剤は入れ過ぎないでください
洗剤は少なすぎると洗浄性能は落ちますが、多く入れ過ぎても洗浄性能はほとんど変わりません。
多く入れ過ぎると食器などにダメージを与える原因になります。
- 油污れが多い場合は、強力洗浄コースで洗ってください
- 卵かけご飯、マヨネーズなどの卵汚れが付いた食器は、あらかじめ水で洗い流してから入れてください
泡が多量に発生し、洗えない、水漏れなどの原因になります。
- 汚れた食器を庫内に入れたままにしないでください
臭いの原因や、庫内に汚れがこびり付き、変色などの原因になります。

3 洗浄コースを選ぶ

使用用途や汚れ具合によって、3つの洗浄コースと温風乾燥のみから選んでください。

洗浄コースは【洗浄】→【すすぎ】→【温風乾燥】を1セットとして行います。

電源ボタンを押した後、選択ボタンを押すと表示パネルの運転時間表示部に運転(洗浄)時間が表示されます。
45:00→60:00→90:00→15:00と繰り返され洗浄コースを選べます。

洗浄コース

- 標準洗浄コース：(45:00の表示)：(45分の洗浄、すすぎと90分の温風乾燥)食後すぐに洗うときや通常のご使用時
 - 強力洗浄コース：(60:00の表示)：(60分の洗浄、すすぎと90分の温風乾燥)食後から時間が経過したものや、汚れのひどいものや調理器具などを洗うとき
 - 温風乾燥のみ(90:00の表示)：(90分の温風乾燥)手洗い後の食器などを乾燥させるとき
 - スピード洗浄コース(15:00の表示)：(15分の洗浄、すすぎと90分の温風乾燥)汚れの軽いもの、つけおきや水洗い後のものを洗うとき
- 他のコースに比べて洗浄時間、すすぎ時間が短いため汚れが残る場合があります。



注意

- 運転の途中で電源を抜くなどして運転を停止させると故障の原因になりますので、行わないでください
- 運転の途中で電源ボタンを押して運転を停止させると運転した時間はリセットされます
再開はコースの選択からとなります。

4 スタート／一時停止ボタンを押して、洗浄を開始する

排水後、給水が開始され、ヒーターが温まるとスプレーノズルが回転し洗浄を開始します。

洗浄、すすぎが終わると90分間の温風乾燥を開始します。

5 食器を取り出す

食器などを取り出すときは、十分に冷めてから行ってください。

洗浄終了後は庫内、食器などが高温になっています、十分に冷めてから注意してドアを開けてください。

6 残さいフィルターをお手入れする

洗浄かごを持ち上げ、残さいフィルターを取り出し、残さいを捨て、残さいフィルターを流水で洗ってください。

お手入れ後、残さいフィルターを本体のヒーター部に真っ直ぐ取り付けてください。(乾燥の必要はありません)

残さいフィルターは使用後毎回、お手入れしてください。

残さいが残ったまま使用すると、洗浄効果が落ち、におい移りなどの原因になります。

食器洗い乾燥機は清潔に使用してください。

お手入れのしかた

電源を入れ、排水する

1 電源ボタンを押して電源を入れる

カバーは必ず閉めてください。

カバーが開いていると表示パネルの運転時間表示部に「OPEN」と表示されます。

カバーが閉じていると電源ランプと選択ランプが点灯し、表示パネルの運転時間表示部に「45:00」と表示されます。

2 排水する

電源ボタンを押した後、排水ボタンを押すと電源ランプと選択ランプと排水ランプが点灯し、スタート/一時停止ボタンを押すと、表示パネルの運転期間表示部に運転(排水)時間が表示され、排水を開始します。

水トレイ内の水道水も本体に吸い上げ、排水ホースから出てきます。

排水時、少し大きなポンプの音がしますが、異常ではありません。



注意

- お手入れは、排水後、電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください
- お手入れは運転終了後、庫内が常温になっていることを確認してから行ってください
高温部に触れると、やけどやけがの原因になります。
- 本体に水やお湯をかけたり、庫内に水やお湯を入れないでください
水漏れや内部に水が入り、故障の原因になります。
保証期間内でも保証の対象外となりなすので、ご注意ください。
- お手入れ後、排水ホースの接続を確認してください
分岐水栓から給水する場合は、分岐水栓用給水ホースの接続も確認してください。

残さいフィルター

残さいフィルターはご使用の都度(毎回)お手入れしてください。

1 残さいフィルターを取り出す

ドアを開け、洗浄かごを持ち上げ、本体から残さいフィルターを取り出す。

2 残さいフィルターを洗う

残さいフィルター内の残さいを捨て、残さいフィルターを流水で洗う。

3 残さいフィルターを本体に取り付ける

残さいフィルターを本体のヒーター部に真っ直ぐ取り付けてください。



注意

- 残さいフィルターは食器から取り除いた残さいが溜まりますので、毎回お手入れしてください
残さいフィルターが詰まると洗浄効果が落ち、におい移りなどの原因になります。
- 残さいフィルターの下に水が溜まっていることがありますが、故障ではありません
- 残さいフィルターに油汚れが付着した時は、台所用洗剤で洗い、しっかりとすすいでから本体に取り付けてください

スプレーノズル

スプレーノズルは月に 1 回程度はお手入れしてください。

1 洗浄かごを取り出す

ドアを開け、洗浄かごを持ち上げて取り出す。

2 スプレーノズルを取外す

スプレーノズルのツメ(2ヶ所)を外して、スプレーノズルを上方向に引き上げて取外す。
片方ずつ傾けて外すと取外しやすくなります。

3 スプレーノズルを流水で洗う

流水で残さいなどを洗い流す。
スプレーノズルの穴の中もつまようじなどを使用しお手入れしてください。

4 スプレーノズルを取り付ける

本体のスプレーノズル支柱にスプレーノズルを真っ直ぐ、パチンと音がするまで下方向に押し込んで取り付けてください。
スプレーノズルには左右の区別はありません。



注意

- スプレーノズルは月に 1 回程度お手入れしてください
スプレーノズルが詰まると洗浄効果が落ちる原因になります。
- スプレーノズルを取り付ける際は、パチンと音がするまでしっかりと押し込んでください、押し込みが足りないと、スプレーノズルが回らない原因になります。

本 体

本体は月に 1 回程度はお手入れしてください。

食器を入れずに、通常の 2 倍の洗剤を入れて、強力洗浄コースで運転をしてください。

ドア、パッキン、本体外側は、水に濡らしてよく絞った布で拭いてから、柔らかい布で乾拭きしてください。

スプレーノズルの噴射水が直接当たらない庫内は、洗浄かごを取り出してから、水に濡らしてよく絞った布で拭いてください。

本体やホース接続口周辺は、油汚れを防ぐため、水に濡らしてよく絞った布で拭いてから、柔らかい布で乾拭きしてください。



注意

- パッキンが汚れた場合は、スポンジまたは水に濡らした清潔な布で直ぐにお手入れしてください
水漏れや水垂れの原因になります。
- お手入れの際は柔らかい布を使用し、硬いスポンジやクレンザーなどは使用しないでください
本体やパッキンを傷つける原因になります。
- 一週間以上使用しない場合は、水に濡らしてよく絞った布でパッキンと庫内の汚れを取り除き、柔らかい布で乾拭きしてください
水滴や汚れが付着していると、カビや雑菌が発生する原因になります。
- お手入れの際、漂白剤・台所用中性洗剤・シンナー・ベンジン・ワックス・消毒液などは使用しないでください
キズや変色、変形、水漏れの原因になります。

水トレー

水トレーは月に1回程度はお手入れしてください。

長期間使用しない場合などは、水トレー内の水道水を抜いてください。

水トレー、水トレーフタは、水に濡らしてよく絞った布で拭いてから、柔らかい布で乾拭きしてください

1 電源ボタンを押して電源を入れる

カバーは必ず閉めてください。

カバーが開いていると表示パネルの運転時間表示部に「OPE n」と表示されます。

カバーが閉じていると電源ランプと選択ランプが点灯し、表示パネルの運転時間表示部に「45 : 00」と表示されます。

2 排水ボタンを押す

電源ボタンを押した後、排水ボタンを押すと電源ランプと選択ランプと排水ランプが点灯し、スタート/一時停止ボタンを押すと、表示パネルの運転期間表示部に運転(排水)時間が表示され、排水を開始します。

水トレー内の水道水も本体に吸い上げ、排水ホースから出てきます。

排水時、少し大きなポンプの音がしますが、異常ではありません。

3 排水が終わると、電源が切れます

お知らせ

- 庫内や水トレーに多量の水が残っている場合、一度に全ての水を排水出来ない場合があります
その場合は、再度上記の排水操作を行ってください。



注意

- 水トレー内には絶対に洗剤を入れない
事故や故障の原因になります。
- お手入れ不足による製品の不具合は保証の対象外となります

仕上がりが気になるときは

下記の確認と対処をお願いします。

症状	確認してください	対処の方法
汚れが落ちない	食器洗い洗浄機専用の洗剤を使用していますか？	必ず食器洗い洗浄機専用洗剤を使用してください
	食器洗い洗浄機専用洗剤は、汚れに応じた適切な量を入れましたか？	汚れに応じた量の食器洗い洗浄機専用洗剤を入れてください
	食器がスプレーノズルの回転を止めていませんか？	食器をスプレーノズルに当たらないように移動してください
	食器を入れすぎていたり、重ねて入れたり、食器の向きが間違っていないですか？	全ての食器にスプレーノズルの噴射水が当たるように正しい向きで入れてください
	残さいフィルターやスプレーノズルが目詰まりしていませんか？	残さいフィルターとスプレーノズルをお手入れしてください
	スプレーノズルは正しく取り付けられていますか？	スプレーノズルを正しく取り付けてください
	焦げ付きや油汚れは事前にこすり落としましたか？	焦げ付きや油汚れは事前にこすり落としてください
	洗浄時間が足りませんか？	洗浄時間の設定を変えてください
粉末洗剤が残る	粉末洗剤が固まっていませんか？	かたまりがある場合は、砕いてから使用してください
	洗剤が古くなっていませんか？	新しい食器洗い洗浄機専用洗剤を使用してください
	洗剤を入れすぎていませんか？	食器の量や汚れに応じた量の食器洗い洗浄機専用洗剤を使用してください
	スプレーノズルが目詰まりしていませんか？	スプレーノズルのお手入れをしてください
	スプレーノズルは正しく取り付けられていますか？	スプレーノズルを正しく取り付けてください
食器の底のくぼみに水滴が残る、乾きが悪い	食器が重なっていませんか？	食器を離して入れてください
	洗浄かごに接触している部分や食器が重なっている部分、くぼみなどに水滴が残ることがあります。少し傾けてセットすることで残る水滴の量は少なくなります	
プラスチック製品の乾きが悪い	プラスチック製品は水をはじいて大きな水滴になるため、乾きにくくなります。プラスチック食器は水滴が残りにくくなるよう傾けてセットしてください。	
食器が白くもる、白い跡が残る	表面に小さなキズをついたガラス食器を高温で洗浄すると、まれに白くもる場合があります。クリスタル製の食器はくもるため、入れないでください	
	ひどい油汚れは、汚れが残る場合があります。食器洗い洗浄機専用洗剤を多めに入れて、洗浄してください	
	白い跡は水道水に含まれているミネラル分によるものです。時々クエン酸をつけて、手洗いしてください	
食器が黄ばむ、黒ずむ	水道水に含まれている鉄分や、茶渋などによるものです。時々食器を手洗いしてください	
プラスチック食器が変形してしまう	プラスチック製品は熱の影響で変形するおそれがあります。耐熱温度 90℃未満のプラスチック製品は入れないでください	

仕様

電源	AC 100V, 50/60Hz 共用
定格消費電力	820 / 830W
質量	約 6.0Kg (洗淨かご、小物入れ含まず)
外形寸法	約 幅 395.0 × 奥行 370.0 × 高さ 450.0 (mm)
電源コード長さ	約 1.5m
使用水量	約 4L(水トレイ使用時、分岐水栓使用時)
洗淨方式	下ノズル噴射式
すすぎ方式	ためすすぎ
乾燥方式	温風乾燥
標準収納容量	11 ~ 12 点(大皿 2 点、中皿 / コップ 2 点、小皿 2 ~ 3 点、小鉢 3 点、茶碗 2 点、小物類(はし、スプーンなど)
専用洗剤標準使用量	約 5g
使用周囲温度	5 ~ 40℃
安全装置	温度ヒューズ、電流ヒューズ、サーモスタット
付属品	洗淨かご、小物入れ、排水ホース、排水ホース用クリップ、シンク取付け用吸盤、分岐水栓用給水ホース、給水カップ
原産国	中国

※仕様や外観は改善・改良のため予告なく変更することがあります。

- 絶対に分解、修理、改造はしないでください
- 定格 100V / 定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください
- 漏電時の感電防止のため、アースを確実に取り付けてください
- 常に本体は清潔に使用、保管してください
- 水道水以外は使用しないでください
- 必ず食器洗い洗淨機専用洗剤を使用してください
- 子供など不慣れな人だけで使用させたり、幼児の手の届くところに設置しないでください
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください
- 使用時の消費電力量は、洗淨コースなどによって異なります
- 本製品をご利用に於いて生じる物品の破損や損傷は、保証の対象外となります

故障かな？と思ったら

下記の確認と対処をお願いします。

対処後も異常がある場合は、直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。

症状	確認してください	対処の方法
電源が入らない	電源プラグは、コンセントにしっかりと差し込まれていますか？	正しく接続してください
運転が開始されない	ドアはきちんと閉まっていますか？ 表示パネルの運転時間表示部に「Open」と表示されていませんか？	ドアをきちんと閉めてください
ドアが閉まらない	食器がドアに当たっていませんか？	食器をドアに当たらないように入れ直してください
ドアが曇る	運転が終了していませんか？ 運転終了後、庫内の予熱や水滴によりドアが曇る場合があります、外気温と庫内の温度差によりドアが曇ることがありますが、曇りや結露が発生してもご使用上問題なく、製品の異常ではありません	運転終了後はドアを開けてください
ぶつかるような音やカタカタ音がする	食器がスプレーノズルに当たっていませんか？	食器をスプレーノズルに当たらないように入れ直してください
	軽い食器が動いていませんか？	軽い食器は運転中に移動する場合があります、軽い食器を入れるときは出来るだけ安定するように入れてください
泡が立ちすぎる	台所用洗剤を使用していませんか？	台所用洗剤は使用できません、必ず食器洗い機専用洗剤を使用してください
	事前に手洗いしたときの台所用洗剤が食器に残っていませんか？	少量でも付着していると故障の原因になります、手洗いした食器はしっかりとすすいでから入れてください
	卵かけご飯、マヨネーズなどの卵汚れが付いた食器は、あらかじめ水で洗い流しましたか？	卵かけご飯、マヨネーズなどの卵汚れは、あらかじめ水で洗い流してください
洗浄すすぎ中にスプレーノズルの噴射が止まる	スプレーノズルの穴が詰まっていますか？	スプレーノズルをお手入れしてください
スプレーノズルが回転しない	食器がスプレーノズルに当たっていませんか？	食器をスプレーノズルに当たらないように入れ直してください
	庫内のお手入れは定期的に行っていますか？	お手入れ不足により噴射水流が弱くなりスプレーノズルが回転しない場合があります、スプレーノズルをお手入れしてください
使用後、庫内に水滴がついている	食器が乾いてもドアの内側や庫内に水滴が残りますが、故障ではありません、使用後はドアを開けて庫内を自然乾燥してください	
残さいフィルターの下に水が溜まっている	正常な状態です、また、水の完全除去はできません	
ブレーカーが落ちた	消費電力の高い製品と同時に使用するとブレーカーが落ちる場合があります、原因を取り除いてからブレーカーを復帰させてください	
停電した	停電すると設定はリセットされ運転は停止します、停電が回復したら電源を入れ、再開してください	
断水した(分岐水栓からの給水の時)	電源ボタンを押して電源を切ってから、分岐水栓を閉めてください、断水が復旧したら、他の水栓で濁った水が流れないことを確認した後、分岐水栓を開けて運転を再開してください	
給水が止まらない(分岐水栓からの給水の時)	本体の故障です、分岐水栓を閉めて電源プラグを抜き、当社お客様相談室にお問い合わせください	
凍結した	25℃以上の環境にししばらく放置し、その後、運転を行ってください、運転が行えない場合は故障の可能性がありますが、電源プラグを抜き、当社お客様相談室にお問い合わせください	

アフターサービスについて

❶ この製品には保証書がついています

保証書は、お買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

❷ 保証期間はお買い上げの日から 1 年です

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

❸ 保証期間後の修理は…

当社『お客様相談室』にお問い合わせください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保証期間は、製造打ち切り後 3 年です。
※修理用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明な点は…

当社『お客様相談室』にお問い合わせください。

お客様相談室(サービスセンター)

株式会社スマートライフソリューションズ(株式会社ジェイティーエヌ内)

〒350-0269

埼玉県坂戸市につさい花みず木 5 丁目 7-3

フリーダイヤル **0120-776-872**

受付時間 平日 9 時 ~ 17 時(土日祭日、年末年始、夏季休業日を除く)

輸入元



株式会社スマートライフソリューションズ
本社：〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-2-2